

フランスの高齢者介護

奥田七峰子ウェブサイトより

高齢者施設・在宅サービスご利用の、コーディネート・手続代行に関するご質問は、お問い合わせ下さい。

<https://www.naokookuda.fr>

naoko.okuda@gmail.com

フランスにおける高齢者施設各種

フランスでは、要介護度・自立度、入居希望者およびこの家族（子ども、嫁、婿、孫）の収入によって、様々なタイプの長期滞在施設が私立、公立、更に、協定、非協定併せ約10,300以上ある。その料金幅も広く、家賃のみで月400ユーロから、家賃・介護費・サービス料4000ユーロを超えるものまでである。（データ：<https://www.pour-les-personnes-agees.gouv.fr/changer-de-logement/vivre-dans-une-residence-avec-services-pour-seniors/les-residences-autonomie-pour-qui>）

料金とは別に、入居希望者は、自分の健康状態に最もあったタイプの医療サービスを持つ施設を選択する必要がある。

一方、低所得者への Aide Sociale 社会福祉手当(注1)給付の条件としては、当該者の収入の内、90%以上が協定施設の食・住居費に費やされ、家族の最低食費義務額（親であれば子どもに対して養育義務があるように、子孫は親・祖父母に対して保護義務がある。フランス民法第203～214条により制定）を差し引いた額が、支給される。

(注1)社会福祉手当：住宅手当（収入・住居面積条件あり）、在宅維持手当、高齢者最低保障（収入・家族の最低食費義務・相続財産よりの徴募条件あり。）更に、動・不動産売却利益などの相続財産がある場合、相続者は、手当返却し、および生前担保を必要とする。

名称	料金（月）	特徴	対象者	医療体制
寮—住宅 Résidence Autonomie 旧 Foyer- Logement	約400ユー ロ～	在宅とホーム の中間。ワン ルーム、また は2ルームの アパート型。 個人の家具な どを持ち込め る。	60歳以上 自立	なし
サービス・レ ジデンス Residence service	約915ユー ロ～	アパートを購 入または賃貸	自立、 半自立	医療警備有り
地方老人ホー ム Maison d'Accueil Rurale pour Personnes Agees (MARPA)	約915ユー ロ	小規模（15 ～20人）自 立度促進治療 計画参加	自立、 半自立	看護、医師の 定期的な訪問 有り

非自立老人ホーム Etablissement d'Hébergement pour Personnes Agees Dependantes (EHPAD)	多様 例 月 7 6 3 ユー ロから 4000 ユーロ	多様	自立、 半自立 非自立	完備
Centre d'Animation Naturelle Tirez d'Occupationn Utile (CANTOU)	約 9 1 5 ユー ロ	小規模 コミュニティ の生活に参加	痴呆 アルツハイマ ー 知的能力低下	あり
長期滞在型入 院施設 Unite de Soins de Longue Duree	医療費：疾病 保険より負担 ハウス・アメ ニティ：本人 または家族の 負担、または 社会福祉手 当。一日 8 1 ユーロ	公立病院に附 属	恒常的な医療 観察、ケアを 要する。	病院内に併設
受け入れ家庭 Famille d'Accueil	有償	県の行政局監 視の下、局と 提携契約を交 わした家庭が 高齢者受け入 れる。家庭観 崩壊、核家族 化の進む今日 にあって、 「新しい家 族」の定義。	規定なし (現実的に は、要介護度 の高い非自立 者には難しい かも。)	一般家庭のため、無し

以上が政府、地方自治体主導型の高齢者滞在施設である。
一方、民間の不動産会社、セキュリティ・サービス会社の中にも、1970年代より高齢者対象滞在施設の建設・販売業における急成長が目立つようになってきた。高齢者ホテル *Hotellerie du Grand-Age*, サービス・レジデンス *Residences-Service* と呼ばれるこれらのアパルトマンは、24時間セキュリティ警備を最大の魅力としている。これらのアパルトマンを購入、賃貸契約、または入居権利を購入し、更に月々の管理料を納める。不動産価値としては、一平米あたり価格が、市価の一般の不動産に比べ、20～35%ほど高い。この為、必然的に、富裕層のみにアクセスが限られる事になる。

データ (*DRESS-Direction de Recherche et d'Etude en Sanitaire et Sociale*)

- ・ 75歳以上の高齢者の87%、85歳以上の高齢者の73%が在宅
- ・ 6000人の高齢者が、受け入れ家庭に迎え入れられている。(有償)
- ・ 75歳以上の高齢者の3%、85歳以上の5%が、寮-住宅に入居
- ・ 75歳以上の高齢者の9%、85歳以上の高齢者の19%が、老人ホーム(総称)に入居
- ・ 長期滞在型入院施設は、85歳以上の高齢者の3%を収容している。
- ・ 1995年前後、700,000人の65歳以上の高齢者(8%)が、要介護者であり、65～69歳では1.7%、80歳以上では9%、85歳以上では20%、90歳以上では35%が要介護者であった。
- ・ 2020年、フランス人人口の10%が、75歳以上、3%が85歳以上となる。